

さす股等を利用した不審者への対応について

- 不審者への対応は、初動対応が重要であり、十分な訓練が必要である。
- さす股等の防犯器具の活用については、十分な技能習得が必要である。

1 不審者侵入に対する初動対応4段階 (※対応時は適切な距離をとり、安全に留意すること)

退去勧告	<ul style="list-style-type: none">■ 正当な理由のない侵入者に退去を促す<ul style="list-style-type: none">○ 「申し訳ありませんが、お帰りください」○ 教職員間で連絡しあい、複数で対応
隔離・通報	<ul style="list-style-type: none">■ 退去に応じない場合、別室へ隔離する<ul style="list-style-type: none">○ 「お話しを伺いますのでこちらにお越しく下さい」○ 退去説得、暴力抑止、110番通報、支援要請
安全確保	<ul style="list-style-type: none">■ 危害を加える恐れがある場合、子どもを非難させる<ul style="list-style-type: none">○ 防御、移動阻止、避難誘導、警察による保護・逮捕
応急手当等	<ul style="list-style-type: none">■ 負傷者が出た場合、迅速な手当を行う<ul style="list-style-type: none">○ 119番通報、応急手当、被害者の心のケア着手



初動対応時に、危害を加える恐れが見られる不審者には、以下のさす股等防犯器具使用の留意点を踏まえ、対応する。

2 さす股等防犯器具使用の留意点

(1) 基本的な考え

- さす股等防犯器具の不審者への使用は、制圧が目的ではなく、警察が到着するまでの時間を稼ぐことが目的である。
- 不審者への対応は必ず複数の教職員でおこない、自己の安全を確保する。
- 凶器を持った不審者へは、数的な優位を保ちながら、次頁以降にあげる器具や隊形、基本技術を用いて対応する。

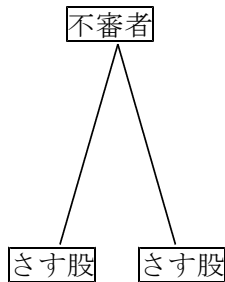
(2) 防犯器具を使用した不審者対応について

- 2本以上のさす股を用い、複数で対応する。
- さす股が不足している場合、太い棒や消火器なども用いて対応する。



ア 使用する器具による対応について

さす股2本での対応

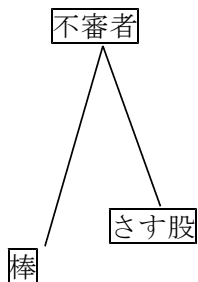


- 二人で交互に不審者を威嚇する。
- 互いを援護し、応援が増えるのを待つ。
- 上半身と下半身を交互に威嚇すると暴力に対する抑止力が増す。



【写真①】 さす股2本での対応

さす股1本と棒による対応



- さす股保持者が少し前へ位置、棒保持者はそれを援護する。
- 棒保持者は不審者の凶器をたたき落としやすい位置にたつ。

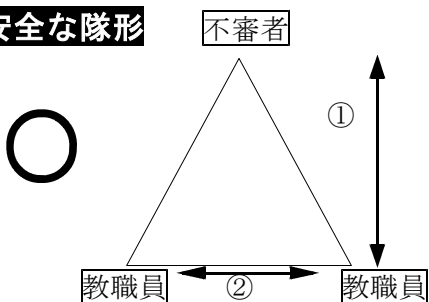


【写真②】 さす股1本と棒による対応

※ 消火器を使用する場合は、無防備なため、さす股や棒の後ろから補助する形で対応する。

イ 基本隊形と不審者との間あいについて

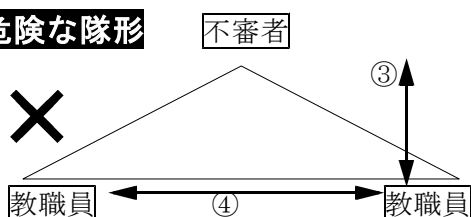
安全な隊形



- 不審者との間合い①を充分に取る。(3m以上)
- 教職員の間隔②を狭くする。(1m以内)



危険な隊形



- × 不審者との間合い③が不十分である。
- × 教職員の間隔④が広い。



- ③ 不審者の不意の動きに対応できない。
- ④ 不審者がどちらかを攻撃する危険が高い。

3 さす股の基本技術【技術の例示のため、単独対応の写真に掲載】

(1) 不審者を威嚇し、暴力を抑止する技術

- 間合いを取り、前後の動きを加え、さす股で突く動作を繰り返す。
- 上半身、特に顔を狙うことで、暴力を抑止することができる。



【写真④】 さす股（横方向）による威嚇



【写真⑤】 さす股（縦方向）による威嚇

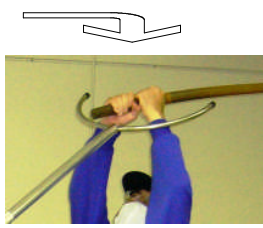
(2) 凶器を持つ不審者を抑止する技術

- 凶器による被害を防ぐため、以下の技術を用い、まず凶器を押さえる。
- 凶器を押さえたら、補助者は凶器をたたき落とす。

- ① 長刀を所持、もしくは凶器を振り上げて向かってきた場合
→ 凶器から身を守るために、腕、又は脇下から首を押さえるようにする。



【写真⑥】 腕押さえ



手を直接押さえる



【写真⑦】 けさ押さえ



脇下から首を押さえる

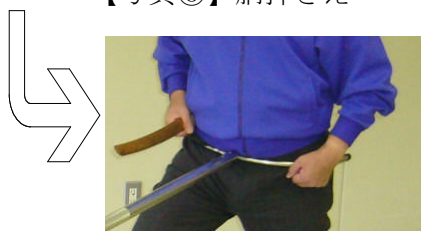
- ② 短刀を所持、もしくは凶器を腰に構えて向かってきた場合。
→ 胴や膝を押さえるようにする。



【写真⑧】 胴押さえ



【写真⑨】 膝押さえ



胴押さえ時には、さす股を奪われる危険がある。
この場合、補助者は、さす股や棒で手を激しく打ち、凶器をたたき落とす。
(肘から手首、手のあたりを狙う)